

平成23年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校5年 理科 出題のねらい等

連番	大問	中間	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容		出題のねらい	観 点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
								自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解		
①	1	(1)		物質・エネルギー 4年	A（2）ア	金属、水、空気と温度	予想・仮説をもとに実験の結果を考え、自分の考えを表現できること。		○				○
②		(2)	ア	物質・エネルギー 4年	A（2）ア	金属、水、空気と温度	空気の温度変化による体積変化について調べる実験方法を考えることができること。			○		○	
③			イ	物質・エネルギー 4年	A（2）ア	金属、水、空気と温度	空気の温度変化による体積変化について考え、「体積」という言葉を使って表現できること。		○				○
④			ウ	物質・エネルギー 4年	A（2）ア	金属、水、空気と温度	空気の温度変化による体積変化について意欲的に調べようとしていること。	○					○
⑤		(3)	ア	物質・エネルギー 4年	A（2）ア	金属、水、空気と温度	予想・仮説をもとに、実験の結果を考察し、自分の考えを表現できること。		○				○
⑥			イ	物質・エネルギー 4年	A（2）ア	金属、水、空気と温度	実験結果から、温度による金属の体積変化について、空気と比較して考察し、自分の考えを表現できること。		○				○
⑦			ウ	物質・エネルギー 4年	A（2）ア	金属、水、空気と温度	金属の温度変化による体積変化をもとに、鉄道レールの収縮について考察し、自分の考えを表現できること。		○				○
⑧	2	(1)	ア	生命・地球 5年	B（1）イ	植物の発芽	発芽条件として「日光」について調べるための適切な実験準備ができること。			○		○	
⑨			イ	生命・地球 5年	B（1）イ	植物の発芽	発芽条件について、予想・仮説をもとに、実験結果を考察し、自分の考えを表現できること。		○				○
⑩			ウ	生命・地球 5年	B（1）イ	植物の発芽	発芽条件を調べる実験の結果から、適切に考察し、自分の考えを表現できること。		○				○
⑪		(2)	ア	生命・地球 5年	B（1）イ	植物の発芽	発芽条件として「水」について調べるための適切な実験準備ができること。			○		○	
⑫			イ	生命・地球 5年	B（1）イ	植物の発芽	発芽条件として「空気」について調べるための適切な実験準備ができること。			○		○	
⑬			ウ	生命・地球 5年	B（1）イ	植物の発芽	冷蔵庫の中は暗いことから、条件を統一して適切な実験準備ができること。			○		○	
⑭			エ	生命・地球 5年	B（1）イ	植物の発芽	実験結果から、発芽の条件について考察し、自分の考えを表現できること。		○				○
⑮	3	(1)		生命・地球 5年	B（2）ア	動物の誕生	メダカの受精について理解していること。				○	○	
⑯		(2)		生命・地球 5年	B（1）エ	植物の発芽	植物の受粉について理解していること。				○	○	
⑰		(3)		生命・地球 5年	B（2）ア	動物の誕生	メダカの卵中の変化、成長について理解していること。				○	○	
⑱		(4)		生命・地球 5年	B（2）ア	動物の誕生	孵化したばかりのメダカが腹の養分を使って成長することを理解していること。				○		○
⑲		(5)		生命・地球 5年	B（1）ア	植物の発芽	子メダカの成長とインゲンマメの発芽直後の成長のしかたについての共通性について考察し、自分の考えを表現できること。		○			○	
⑳		(6)	ア	生命・地球 5年	B（2）イ	動物の誕生	顕微鏡を安全に使用することができること。			○		○	
㉑			イ	生命・地球 5年	B（2）イ	動物の誕生	顕微鏡を適切に操作できること。			○		○	
㉒			ウ	生命・地球 5年	B（2）イ	動物の誕生	顕微鏡の倍率をもとに生物同士の相対的な大きさを類推し、自分の考えを考えを表現できること。		○				○
㉓				生命・地球 5年	B（2）イ	動物の誕生	顕微鏡の倍率をもとに生物同士の相対的な大きさを類推し、自分の考えを考えを表現できること。		○				○
㉔	4	(1)		生命・地球 5年	B（3）ア	流水の働き	川の流れは、外側が速く、侵食する働きが大きいことを理解していること。				○	○	
㉕		(2)		生命・地球 5年	B（3）ア	流水の働き	流れる水の働きと河川での防災を結び付けて意欲的に考えようとしていること。	○					○
㉖				生命・地球 5年	B（3）ア	流水の働き	流れる水の働きと河川での防災を結び付けて意欲的に考えようとしていること。	○					○
㉗		(3)		生命・地球 5年	B（3）ア	流水の働き	川の流れは、内側が遅く、堆積する働きが大きいことを理解していること。				○	○	
㉘		(4)		生命・地球 5年	B（3）イ	流水の働き	川原の石が丸い理由について考察し、自分の考えを表現できること。		○				○